

**Hapyson<sup>®</sup>**  
ハピソン  
**取扱説明書**

**充電式ヒートカッター**  
品番 YQ-900B  
(リチウムイオン電池 170 mAh)

このたびは、ハピソン製品をお買い上げいただき  
まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書は大切に保管してください。

**特長**

- PE、ナイロン、フロロカーボンなど、ラインのカット  
や焼きこぶが簡単にできる。
- ラインの材質や太さに合わせて2段階の温度調節が可能。
- 釣り場で使える防滴構造。
- 発熱を知らせるLED付き。
- 繰り返し使える充電式（マイクロUSB充電式）。

便利メモ	お買い上げ日	年	月	日
販売店名	電話	( )	-	

**山田電器工業株式会社**  
〒571-0045 大阪府門真市殿島町1番3号

Y0720N0

## 仕様

使用電池	リチウムイオン電池 170 mAh
使用光源	オレンジLED 1個
使用温度範囲	0 ~ 40 °C
ヒーター温度	弱 約270 °C (20 °C環境時)
	強 約420 °C (20 °C環境時)
電池寿命	使用回数 約 50 回 (強使用时)
定格入力	DC 5V
充電時間	約 2.5 時間 (20 °C環境時)
充電回数	約 300 回
外形寸法	約直径 21 mm × 高さ 116 mm
質量	約 30 g

## アフターサービスについて

お問い合わせ 電話 ☎ 0120-810-575  
《土、日、祝日を除く 9:00 ~ 17:00》

### ご相談窓口における個人情報のお取扱い

山田電器工業株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。なお個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。

Hapysonホームページ <http://www.hapyson.com>

## 安全上のご注意 (必ずお守りください)

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

<b>危険</b>	「死亡や重傷を負うおそれ大きい内容」です。
<b>警告</b>	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
<b>注意</b>	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

	してはいけない内容です。		実行しなければならぬ内容です。
--	--------------	--	-----------------

## 危険

■水や海水につけない  
■火の中に投入したり加熱したりしない **充電式電池を内蔵**  
・高温での充電・使用・放置しない  
・電子レンジやオーブンなどで加熱しない

発熱・発火・破裂の原因となります。

■分解や改造をしない

故障したり、金属物が入ると、やけど・火災の原因となります。

分解禁止 (製品廃棄時に電池を取り出すための分解は除く)

■付属のUSB充電ケーブルを使い、指定の方法で充電する

守らないと発熱・発火・破裂の原因となります。

## 警告

■USB充電ケーブルやプラグを破損するようなことはしない

(傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる) ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねるなど

ショートや発熱により、火災・故障の原因となります。

■内部に異物を入れたり、水などの液体をかけたたりぬらしたりしない

ショートや発熱により、火災・故障の原因となります。

●水のかかるところで使用するとき、USB端子カバーを確実に閉めてください。特にお子様にはご注意ください。

■乳幼児の手の届く場所に保管したり、使用させない  
■ヒーター部に直接触れない

やけど・けがの原因となります。

## 安全上のご注意 (必ずお守りください) (つづき)

## 警告

■異常・故障時には直ちに使用を中止する  
異常とは次のような内容です。  
・煙が出たり、異常なおいや音がする  
・内部に水や異物が入った  
・本体やUSB充電ケーブルが破損した

守らないと火災・感電の原因となります。

●異常があるときは電源を切って、販売店または弊社お問い合わせ先までご相談ください。

## 注意

■用途以外の目的で使用しない

過熱・火災の原因になります。

■本機上に重い物を載せたり、乗ったりしない

重量で外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になることがあります。

■炎天下の車内や暖房機のそばなど温度の高くなる場所で保管しない

■強い衝撃を与えたり投げつけない

発熱・発火・破裂の原因となります。

■燃えやすいもの、熱に弱いものから離して置く

■スプレー缶などを製品に向けて吹きかけない

守らないと火災・やけど・周囲のものを変色や変形させる原因となります。

## 故障かな! ? / お願い

### 症状

### 原因・処置

充電できない → ●電源への接続が不十分ではありませんか?  
→USB充電ケーブルをUSB A型端子へ正しく接続する。

スイッチを入れても作動しない → ●電池残量が少なくなっていないですか?  
→充電してください。  
●電池を充電中ではありませんか?  
→充電中はスイッチを入れても作動しません。

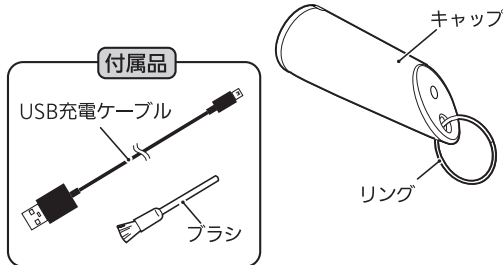
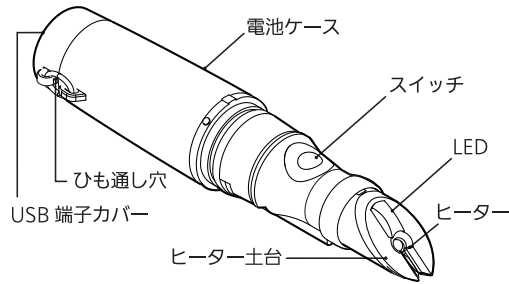
●水中で使用しないでください。  
●落下等の強い衝撃を与えないでください。  
●汚れは水または適量に薄めた台所用洗剤(中性)を布に含ませてふき取ってください。  
●初めてご使用になるとき、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。

### ■使用済み電池の届け先



●最寄りのリサイクル協力店へ  
●詳細は、一般社団法人 JBRCのホームページをご参照ください。  
ホームページ: <http://www.jbrc.com>

## 各部のなまえ

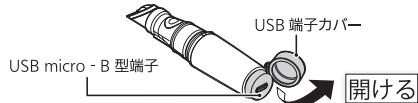


●**適合ライン** ※lb値はメーカー、材質等の条件により変化します。

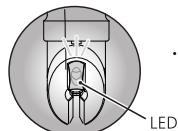
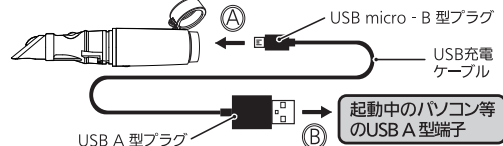
ライン	PE 0.3号～12号
リーダー	ナイロン、フロロカーボン1号～40号 (4lb～120lb)

## 充電のしかた

①USB端子カバーをめくって開ける



②USB充電ケーブルを下図のように(A)(B)2か所に接続する



・充電中は先端のLEDが『点灯』し続け、充電完了後は『消灯』します。

③充電完了後、USB充電ケーブルを抜いて、USB端子カバーを元の位置に閉める

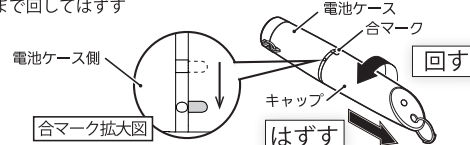
### お知らせ

- 充電中はスイッチを押しても作動しません。
- 0～40℃の環境下で充電してください。
- パソコンにつないで充電する場合、パソコンがスタンバイまたはスリープ状態になっていると、充電されないことがあります。
- 満充電状態や、電池残量の少ない状態での保管はお避けください。電池の性能や寿命低下の原因になります。

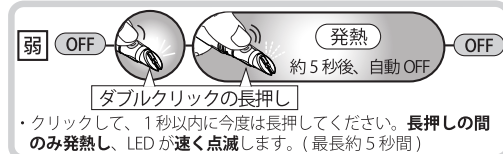
## 使いかた

### 操作のしかた

①電池ケースとキャップを持ち、キャップの合マーク(□)を○マークまで回してはまず



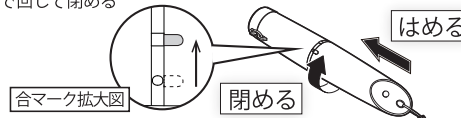
②スイッチを長押ししてヒーターを発熱させ、クリックの回数で弱モード/強モードを選択



※続けて使用した場合、ヒーター土台が熱くなりますので、やけどしないようご注意ください。

※充電残量が少なくなると、LEDは遅く点滅します。すぐに充電してください。

③キャップの合マーク(□)を、○マークに合わせてはめ、□マークまで回して開める

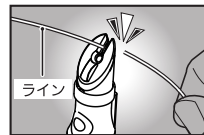


### ラインの切りかた

スイッチを長押ししながら、先端のV字型のすき間にラインを入れてヒーターで切断する

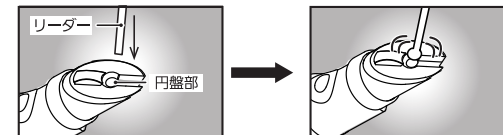
※ヒーターは薄く変形しやすいため、ラインやブラシ以外で触れたりこすらないでください。

※電源OFFのときはラインをヒーターに押し当ててください。変形する恐れがあります。



### 焼きゴブのつくりかた

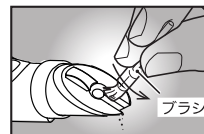
スイッチを長押ししながら、リーダーの先端をヒーター中央の円盤部に上から軽く当て、溶かしながらゴブを作る



### お手入れのしかた

強モードの状態、付属のブラシを使用し、ヒーターに付いた汚れをこすり取る

※付属のブラシ以外は使用しないでください。ヒーターが破損する恐れがあります。



## 製品を廃棄するときのご注意

内蔵している電池パックはリサイクル可能な貴重な資源です。本製品の廃棄の際は、電池パックを取り出し、リサイクルにご協力ください。電池パックの取り出し方については、[廃棄時の電池パックの取り出しかた]をお読みください。

取り出した電池パックは最寄のリサイクル協力店へお持ちください。

### 危険

- 取り出した電池パックは再利用しない
- 取り出した電池パックで以下のことはしない
  - ・火中投入、加熱、水中投入しない
  - ・くぎを刺したり、衝撃を与えない
  - ・分解・改造しない
  - ・コネクタ部に金属などを接触させない
  - ・金属類と一緒に持ち運んだり保管しない
  - ・直射日光のあたる場所や高温の場所に放置しない

### 警告

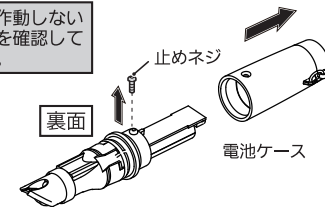
- 電池が液もれしていたり、異臭がするときには火気より遠ざける  
液もれした電解液に引火して破裂、発火の原因になります。
- 電池の液が目に入ったときは、すぐに水道水などの大量のきれいな水で洗い流し、医師に相談する  
失明するおそれがあります。
- 電池の液が皮膚や衣服に付着した場合は、直ちに水道水などのきれいな水で洗い流す  
皮膚がかぶれたりする原因になります。

## 廃棄時の電池パックの取り出しかた

製品を廃棄するとき以外は絶対に分解しないでください。この図は、製品を廃棄する際に内蔵している電池パックを取り出すための説明であり、修理の説明ではありません。一度分解すると、修復はできません。

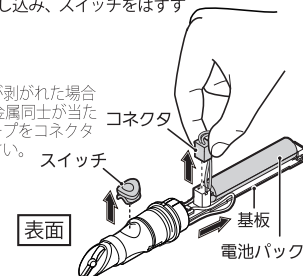
スイッチを入れても作動しない状態(電池残量小)を確認してから行ってください。

①電池ケース表面の止めネジをはずし、電池ケースをはずす



②表面に戻して、スイッチの隙間に小型ドライバーなど先の尖ったものを差し込み、スイッチをはずす

③基板を引き出す  
④基板からコネクタを抜く  
⑤電池パックをはずす



※コネクタのコードの被覆が剥がれた場合は、ショート防止のため金属同士が当たらないようにビニールテープをコネクタごと巻いて絶縁してください。